

ディスクドッジ愛知県大会 2018



<大会報告書>

2018 年 11 月 25 日



一般社団法人日本ドッジビー協会

【大会概要】

名称 ディスクドッジ愛知県大会 2018

日時 平成 30 年 11 月 25 日（日） 9:00～17:00

場所 名古屋市守山スポーツセンター

主催 一般社団法人愛知県フライングディスク協会

共催 一般社団法人日本ドッジビー協会

後援 愛知県教育委員会

名古屋市教育委員会

(公益)愛知県教育・スポーツ振興財団

(財)名古屋市教育スポーツ協会

一般社団法人日本フライングディスク協会

協賛 文化シャッター株式会社

株式会社クラブジュニア

ワタミ株式会社

【お問い合わせ先】

日本ドッジビー協会事務局

住所 : 〒101-0051 東京都千代田区神田神保町 2-46-302

T e l : 03-3264-3626

F a x : 03-3264-3627

m a i l : support@dbja.jp

担当 : 稲垣 敬雄

【参加チーム一覧】

<低学年の部（1～3年生）>

9 チーム・112 名

- ① GDT B/犬山市/12 名
- ② AXTOS PHOENIX Kids./大府市/13 名
- ③ チーム小幡 A/名古屋市/13 名
- ④ FireJr. 3/稲沢市/21 名
- ⑤ 新知ファンタオレンジ/知多市/9 名
- ⑥ JDC 小猿/知多市/10 名
- ⑦ YAMATO unity あめいず/一宮市/9 名
- ⑧ 苗代 Smile/名古屋市/13 名
- ⑨ Familia 3 号/多治見市/12 名

<高学年の部（4～6年生）>

17 チーム・229 名

- ① GDT A/犬山市/18 名
- ② GreenEast-E/名古屋市/18 名
- ③ JDC 大猿/知多市/14 名
- ④ AXTOS PHOENIX Jr./大府市/13 名
- ⑤ 風神 Jr./東海市/11 名
- ⑥ チーム小幡 B/名古屋市/13 名
- ⑦ Fire Jr. 1/稲沢市/13 名
- ⑧ YAMATO unity/一宮市/14 名
- ⑨ ドラゴンファイターズ/瀬戸市/13 名
- ⑩ 新知ファンタグレープ/知多市/9 名
- ⑪ ウエストシックス/東京都/15 名
- ⑫ 苗代 Victory/名古屋市/10 名
- ⑬ Fire Jr. 2/稲沢市/13 名
- ⑭ YAMATO unity チェイス/一宮市/11 名
- ⑮ Hong Kong Dodgebee 協会/香港/16 名
- ⑯ Daiko ☆ (ダイコスター) /名古屋市/16 名
- ⑰ Familia 2 号/多治見市/12 名

<一般レディースの部>

3 チーム・31 名

- ① FKC 夢（ドリーム）/扶桑町/10 名
- ② Ms.Fire/稲沢市/10 名
- ③ JDC powerful woman/知多市/11 名

<一般オープンの部>

18 チーム/194 名

- ① 守東 Ocean/名古屋市/10 名
- ② JDC/知多市/10 名
- ③ YAMATO crew/一宮市/10 名
- ④ Team Boon/知多市/10 名
- ⑤ BLAST/香港/14 名
- ⑥ SHINBA（シンバ）/大府市/10 名
- ⑦ SBE Fire/稲沢市/10 名
- ⑧ 新知ファンタジスタ α/知多市/8 名
- ⑨ チーム小幡 Z/名古屋市/13 名
- ⑩ JDC 2nd/知多市/10 名
- ⑪ 風神/東海市/10 名
- ⑫ 苗代 Air/名古屋市/12 名
- ⑬ Familia 1 号/多治見市/12 名
- ⑭ FKC 魂（ダマシイ）/扶桑町/10 名
- ⑮ YAMATO family/一宮市/11 名
- ⑯ Hong Kong Dodgebee 協会/香港/12 名
- ⑰ チキン南蛮/大阪府/10 名
- ⑱ 苗代 Sky/名古屋市/12 名

【大会参加者数 一覧】

●参加選手総数 566 名

●大会関係者総数 21 名

●観戦・引率保護者数 約 250 名

◆大会関与者総数 587 名

大会関係来場者数 約 840 名

【大会最終順位】

『小学生 低学年の部』

優勝

AXTOS PHOENIX Kids.

準優勝

Familia 3 号

第三位

チーム小幡 A

『小学生 高学年の部』

優勝

ウエストシックス

準優勝

AXTOS PHOENIX Jr.

第三位

Hong Kong Dodgebee 協会

『一般レディースの部』

優勝

Ms.Fire

準優勝

JDC powerful woman

第三位

FKC 夢（ドリーム）

『一般オープンの部』

優勝

FKC 魂（ダマシイ）

準優勝

新知ファンタジスタ α

第三位

風神

【大会ルール】

・競技ルール:

日本ドッジビー協会制定ルールで実施。一部大会ルールを採用。

- 1) 試合の人数は小学生低学年の部・高学年の部＝13 名、一般レディース・オープンの部＝10 名
- 2) 試合時間はすべて前／後半 各＝2 分 30 秒
- 3) 同点の場合＝リーグ戦は引分け、トーナメント戦は2 分間の延長戦で勝敗が決するまで行う

・使用ディスク:

日本ドッジビー協会公式ディスク「ドッジビー270 ミカサモデル」を使用。

【競技方法】

- 1) 小学生低学年（1～3 年生）の部
予選：4 チームまたは5 チームの計 2 リーグにて予選リーグ戦（引分けあり）。
順位決定：各予選リーグの上位 2 チームによる決勝トーナメントで決定。
- 2) 小学生高学年（4～6 年生）の部
予選：4 チームまたは5 チームの計 4 リーグにて予選リーグ戦（引分けあり）。
順位決定：各予選リーグの上位 1 チームによる決勝トーナメントで決定。
- 3) 一般レディースの部
総当たりの決勝リーグ戦にて順位決定（引分けあり）。
- 4) 一般オープンの部
予選：4 チームまたは5 チームの計 4 リーグにて予選リーグ戦（引分けあり）。
順位決定：各予選リーグの上位 1 チームによる決勝トーナメントで決定。

【競技スケジュール】 大会スケジュールは別紙参照

【参加賞】

協賛社様ご提供の参加賞

- ① 文化シャッター株式会社様 ミニディスク
- ② ワタミ株式会社様 系列全店使用可能 500 円お食事券



【講 評】

11月25日日曜日、冬直前とは思えない穏やかな陽気の中、昨年大会を上回る全47チーム、総勢500名を超える選手が集まりました。観戦者とスタッフその他関係者なども含めた総計では約800名が集まって『ディスクドッジ愛知県大会2018』が開催されました。



会場となった名古屋守山スポーツセンターは、体育館、屋内プール、フットサルコートなどが完備された総合スポーツ施設です。その中で、本大会が行われた第1競技場は、バスケットボールコートが2面、バレーボールコートが3面確保できる広い会場でした。また、1,000席を超える観客席があるなど、競技者だけでなく観戦者にとっても来場・観戦しやすい施設であり、本大会を大変恵まれた環境で開催することができました。

開会式では、東京から参加のウエストシックス、大阪から参加のチキン南蛮、香港から参加のHong Kong Dodgebee 協会、BLASTの各チームが主催者より紹介されました。国内外から多種多様なチームが参加した大会になりました。

本大会では、表彰副賞として昨年に引き続き文化シヤッター株式会社様のご協賛でドッジビーロゴ・オリジナルのメダル／ガラス盾／トロフィーを製作し贈呈させていただきました。大会中、本部前に掲示されていましたが、中には写真を撮る選手もいるなど、注目を浴びていました。



また、副賞賞品として、ワタミ株式会社様より 1,000 円分のお食事券、株式会社クラブジュニア様より様々なドッジビーグッズをご協賛いただきました。こちらも選手の皆さまに大変喜んでいただけました。



本大会は、全 4 部門に分かれて開催されました。

小学生低学年の部では、AXTOS PHOENIX Kids. が優勝しました。予選リーグで 1 敗を喫したものの得失点差で決勝トーナメントに勝ち上がり、勢いそのままに準決勝・決勝と制しました。

部門全体に渡り好ゲームが多く、特にスローについては、小学生低学年とは思えないレベルの高いスローを投げる選手が数多く見受けられました。



【低学年の部優勝】
AXTOS PHOENIX Kids.

小学生高学年の部では、東京から参戦したウエストシックスが見事な全勝優勝を成し遂げました。フォアハンドが主流になりつつある昨今の状況の中、スピードのあるバックハンドスローと各選手の優れたキャッチ力を武器に勝ち進みました。

部門全体では、レベルの高い試合が数多く展開されましたが、最終的にはディフェンス力の高いチームが勝ち残っていた印象を受けました。



【高学年の部優勝】
ウエストシックス

一般レディースの部では、Ms.Fire が優勝しました。参加3チーム・31名と少ない部門ではありましたが、各チームとも和やかに楽しそうにプレーをされており、ドッジビーの原点を想起させるような試合が見受けられました。



【一般レディースの部優勝】 Ms Fire

一般オープンの部は、全部門で最多となる 18 チームの参加がありました。目を見張るような高速スローと、それをキャッチし、あるいは粘り強いフォローで繋ぐ場面が数多く見受けられ、観戦者の目を引き付けるものがありました。そんな高レベルの部門を制したのは、FKC 魂。接戦が続いた予選リーグを得失点差で勝ち残り、決勝トーナメントは危なげない展開の勝利でした。



【一般オープンの部優勝】FKC 魂

本大会は、香港から Hong Kong Dodgebee 協会、BLAST に参加して頂きました。キレのあるスロー力と組織的に守るディフェンスが印象的でした。小学生高学年の部では、Hong Kong Dodgebee 協会が 3 位入賞を果たしたのを始め、各チームともレベルの高いプレーを見せてくれました。



〈香港協会チーム〉



〈香港の BLAST と日本チームで記念撮影〉

試合全体を通した印象としては、レベルの高い試合になるほど、パスミスが無くなっていくため、相手のシュートスローをキャッチしていく積極性と、それをキャッチできる個人のキャッチ力の差が試合の勝敗を分けるケースが多く見受けられました。今後の各チームの練習ポイントも変わっていくのではないかと思います。また、全般的に審判や相手選手に対する礼儀やマナーが良く、試合開始時・終了時に選手同士だけでなく、審判に向けて一礼するチームも多く、大会全体が気持ちの良い雰囲気になっていたことも印象的でした。

各コートの中に仕切りがなく、プレー中のディスクが度々隣のコートへ入るため、ディスクを拾いに行く選手が隣の選手と衝突する危険性があったことや、フォアハンドスローを中心にディスクの投げ出し角度がバックスローの対象となり得る際どいスローが散見されるなど、今後の課題も見受けられました。しかし、大会運営全般は大変スムーズに進行できており、この点は、審判員の皆さまと、地元スタッフの皆さまのご尽力の結果であり、大変良い大会になったと思います。